

平成 31 年 2 月 20 日改訂

平成 31 年 1 月 7 日

各 位

一般社団法人 全国登録教習機関協会
専務理事 佐々木 元茂

フルハーネス型墜落制止用器具の使用等に係る特別教育 講師養成研修開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件、安衛法第 59 条第 3 項の特別教育の対象となる業務に、新たに『高さが 2 メートル以上の箇所であって作業床を設けることが困難なところにおいて、フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務』が追加されて、平成 31 年 2 月から施行されます。

この法令の改正に伴い、「フルハーネス特別教育」を実施する機関や企業を対象に、下記要領にて「フルハーネス特別教育講師養成研修」を実施いたします。

受講希望の機関の方は、添付の「受講申込書」により F A X 又はメールにてお申し込みくださるよう、お願いします。

記

1. 受講申込み

別添 1 の「受講申込書」に、研修の実施地域ごとに受講希望者名を記入の上、FAX 又はメールにてお申し込み下さい。

現時点で受講申し込み可能な日程・場所は、3 月 26 日 27 日の北海道地区のみとなっております。

なお、研修の地域別の実施場所、実施教習機関、実施日は 別添 2 を参照下さい。

2. 研修内容

別添 3 「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育講師養成研修」スケジュールを参照下さい。

3. 受講定員

各回の定員は、会場規模に応じて概ね 40 名程度といたします。

定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

申込書を受領後、確認のため「申込受付通知」を F A X にて返送いたします。

受講確定者宛には、開催日の 1 0 日程前に受講票と受講案内を郵送します。

4. 申込期限

各開催日の 2 週間前

5. 研修会参加費

全登協会員価格 1 名につき 36,000 円

非会員価格 1名につき 50,000円

受講料の支払いは、下記口座へ受講日の7日前までに振込をお願いします。

なお、振込手数料は貴機関でご負担願います。

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金口座 口座番号 2890991

口座名義 一般社団法人 全国登録教習機関協会

シャ) ゼンコクトウロクキョウシュウキカンキョウカイ

①都合により入金が遅れる場合はご連絡ください。

②銀行振込みの場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。

6. 宿泊、宿泊場所から研修場所への移動について

(1) 宿泊先

斡旋は致しませんのでご諒解下さい。なお、参考までに、別添2に「研修場所ごとのお勧めするホテル」を記載しておりますので、宿泊予約等につきましては受講者各自で手配をお願いします。

(2) 宿泊先からの移動

受講者各自にてお願いいたします。

7. その他受講時の留意事項

(1) 服装等

実技研修を行いますので、次のものをご用意下さい。

・作業服 ・安全靴 ・雨具（ヘルメットは実施教習機関より借用）

(2) 携行品

・筆記用具

8. 申込内容等の変更（受講者の変更等）の場合は、当協会にご連絡下さい。

9. 申込及び問い合わせ先

一般社団法人 全国登録教習機関協会

〒108-0014 東京都港区芝 5-27-14 小川ビル

TEL 03-3456-4787 FAX 03-3456-1304

E-MAIL z-yamada@seagreen.ocn.ne.jp 山田 又は

z-nozawa@air.ocn.ne.jp 野澤

10. その他

この研修を受講された場合には、安衛法第59条3項の「フルハーネス墜落制止用器具特別教育」をあわせて受講した旨の講師養成研修修了証を交付します。

以上

(一社) 全国登録教習機関協会あて (FAX 03-3456-1304)

受講申込書

申込年月日 平成 年 月 日

研修名	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育 講師養成研修
-----	---------------------------

※地域(開催日)は該当するいずれかに○をしてください。

開催地域 日 程	・北海道(3月26～27日) ・東北(2月12～13日) ・関東(4月18～19日) ← 定員に達しました ・中国四国(1月23～24日) ← ・九州(3月12～13日)
開催場所	

(フリガナ) 受講者氏名	生年月日 昭和 年 月 日 (満) 平成		性別 男 女
所属登録教習 機関名又は企業名			
所在地	〒		
連絡先	電話	FAX	E:mail
担当講習科目	学科 ・ 実技 ・ 兼任	講師経験年数	年 カ月

【自家用車で研修会場へのご来場】 いずれかに○をしてください

① 有 ② 無

【受講申込方法】

1. 申込先 (一社) 全国登録教習機関協会
電話 03-3456-4787 FAX 03-3456-1304 E-mail z-yamada@seagreen.ocn.ne.jp (担当:山田又は野澤)
2. 本受講申込書により、FAX又はメールにてお願いします。
3. 受付は、受講申込の受付順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。
4. 受講票及び関係書類は、原則として、研修開始日の10日前までにお送りします。

【受講票の送付先】 いずれかに○をしてください。

・受講者本人あて (教習機関住所で)

・所属登録教習機関あて

講師養成研修の地域別実施場所、実施教習機関、実施日等

地区	研修日程関係		最寄駅から 開催場所までの アクセス	宿泊場所 (お勧めのホテル)
	開催日程	開催場所		
北海道	3月26日(火) ~27日(水)	試験場前自動車学園 札幌特殊クレーン学校 〒006-0835 札幌市手稲区曙5条5-110-8 ☎011-685-0471	JR手稲駅(北口) タクシー	手稲ステーションホテル 〒001-0021 札幌市手稲区手稲本町1条4-1-5 ☎011-681-7000
東北	2月12日(火) ~13日(水)	日立建機教習センター 宮城教習所 〒985-0843 宮城県多賀城 ☎022-364-6143	仙台線 仙台駅 徒歩20分	ホテルキャッスルプラザ多賀城 〒985-0842 宮城県多賀城市桜木1-1-60 ☎022-367-1111
関東	4月18日(木) ~19日(金)	アイチ研修センター 立川教習所 〒190-0033 東京都立川市 ☎048-725-4441(上尾教習所)	東横線 立川駅 バス20分	ホテルS&Sモリタウン 〒190-0014 東京都昭島市田中町562-8 ☎042-545-7200
中国 四国	1月23日(水) ~24日(木)	広島クレーン学校 福山校 〒729-0104 広島県福山市松永町 ☎084-931-1111	JR山陽線 松永駅 徒歩10分	ベッセルイン福山駅北口 〒720-0061 広島県福山市丸之内1-2-1 ☎084-991-1000
九州	3月12日(火) ~13日(水)	コベルコ教習所 北九州教習センター 〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町88-11 ☎093-571-1489	北九州線 小倉駅 徒歩10分	ホテルAZ北九州小倉店 〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町30-7 ☎093-562-3311

**「フルハーネス型墜落制止用器具
特別教育 講師養成研修」スケジュール**

研修項目		講師等	研修時間
第1日目(学科研修)			
1	開講挨拶 オリエンテーション	全登協	13:00～13:30(0:30)
2	作業に関する知識 I ① 作業に用いる設備の種類 ② 構造及び取扱いの方法	検討部会委員	13:30～14:00(0:30)
休憩			14:00～14:10(0:10)
3	作業に関する知識 II ① 作業に用いる設備の点検及び整備の方法 ② 作業の方法	検討部会委員	14:10～15:10(1:00)
休憩			15:10～15:20(0:10)
4	墜落制止用器具(フルハーネス型に限る)に関する知識 I ① 墜落制止用器具のフルハーネス及びランヤードの種類及び構造 ② 墜落制止用器具のフルハーネスの装着方法 ③ 墜落制止用器具のランヤードの取付け設備等への取付け方法及び選定方法	検討部会委員	15:20～16:20(1:00)
休憩			16:20～16:30(0:10)
5	墜落制止用器具(フルハーネス型に限る)に関する知識 II ① 墜落制止用器具の点検及び整備の方法 ② 墜落制止用器具の関連器具の使用方法	検討部会委員	16:30～17:30(1:00)
第2日目(学科研修&実技研修)			
1	オリエンテーション	事務局	8:30～8:40(0:10)
2	労働災害防止に関する知識 ① 墜落による労働災害の防止のための措置 ② 落下物による危険防止のための措置 ③ 感電防止のための措置 ④ 保護帽の使用方法及び保守点検の方法 ⑤ 事故発生時の措置 ⑥ その他作業に伴う災害及びその防止方法	検討部会委員	8:40～10:10(1:30)
休憩			10:10～10:20(0:10)
3	関係法令 ① 安衛法、安衛令及び安衛則中の関連条項 ② 安全衛生特別教育規程、ガイドライン等	全登協	10:20～11:20(1:00)
休憩(昼食)			11:20～12:20(1:00)
4	実技研修 フルハーネス型墜落制止用器具の使用法等 I (1) 墜落制止用器具のフルハーネスの装着の方法 ① 講師による装着手順の説明と模範演技、注意事項の説明 ② 参加者によるフルハーネスの装着 (2) 墜落制止用器具のランヤードの取付け装置等への取付け方法 ① 講師による装着手順の説明と模範演技 ② 参加者による取付け装置へのランヤードの取付け	検討部会委員	12:20～13:50(1:30)
休憩			13:50～14:00(0:10)
5	実技研修 フルハーネス型墜落制止用器具等の使用法等 II (1) 墜落による労働災害防止のための措置 ① 講師による模範演技、注意事項の説明 ② 参加者によるぶら下がり体験 (2) 墜落制止用器具の点検及び整備の方法 ① 講師による点検・整備の模範演技 ② 参加者による器具等の点検	検討部会委員	14:00～15:30(1:30)
休憩			15:30～15:40(0:10)
6	総括質疑	(全員)	15:40～15:50(0:10)
7	閉講式・修了証交付	事務局	15:50～16:00(0:10)